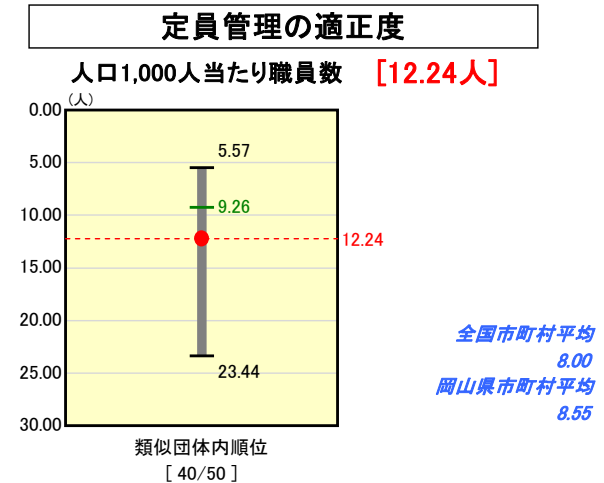
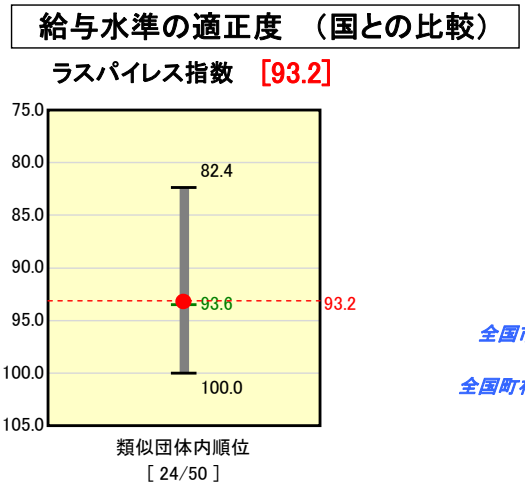
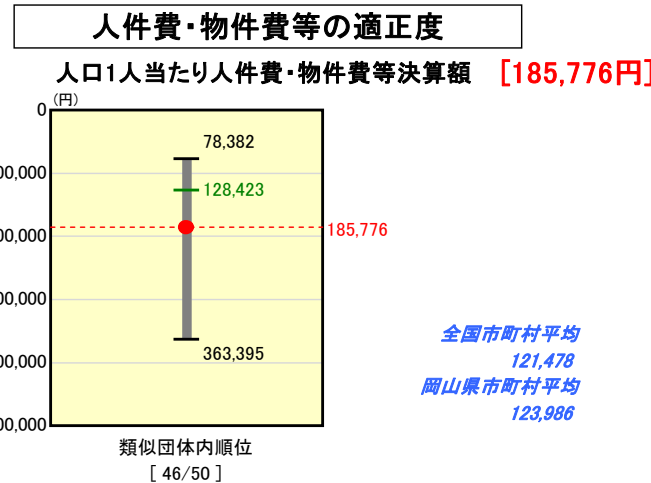
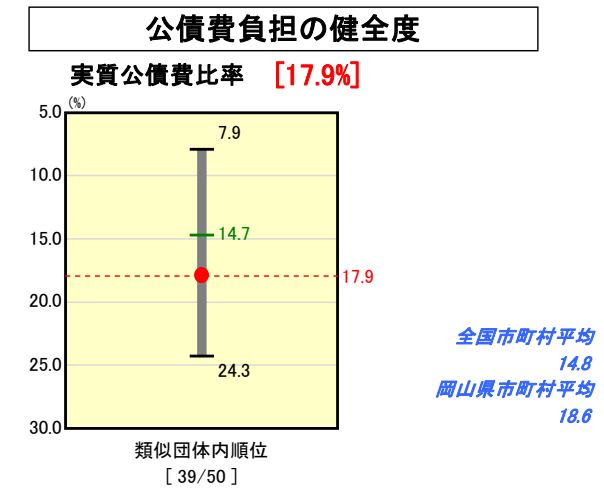
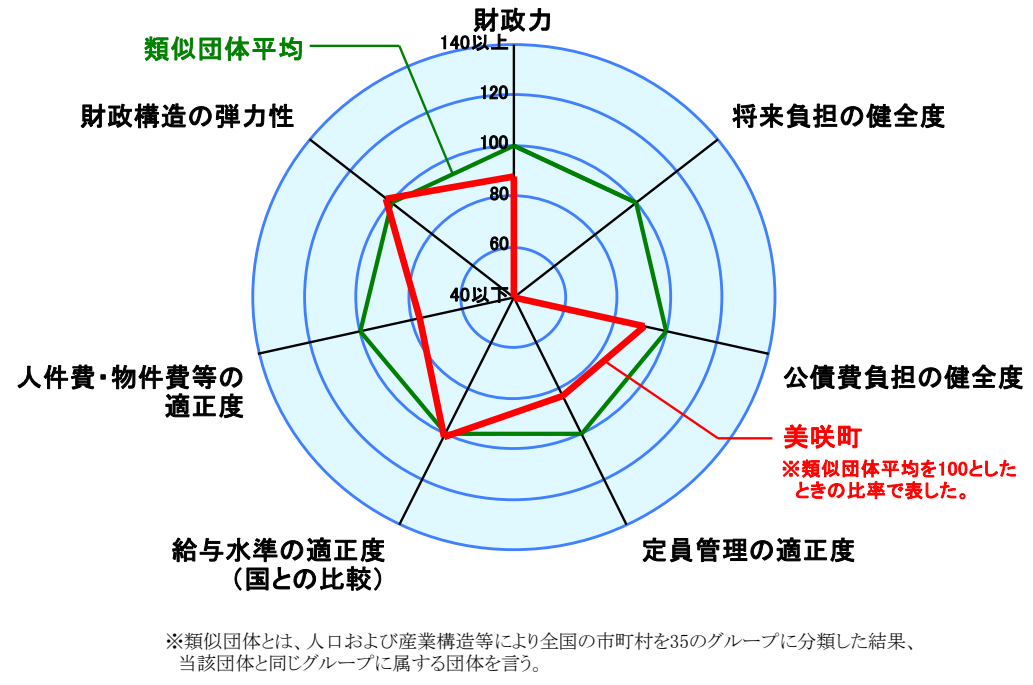
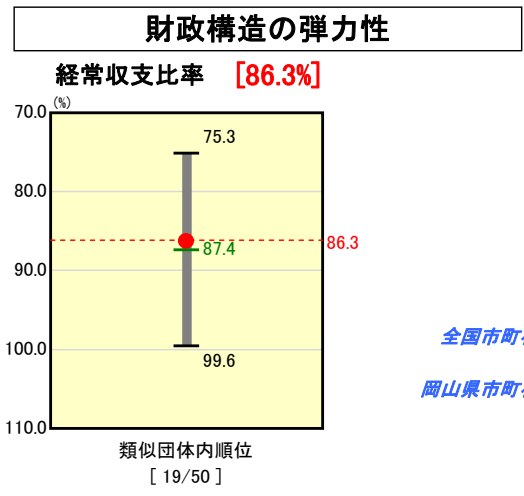
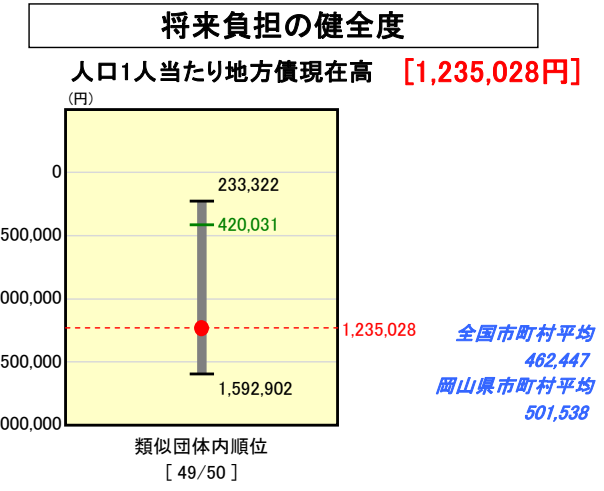
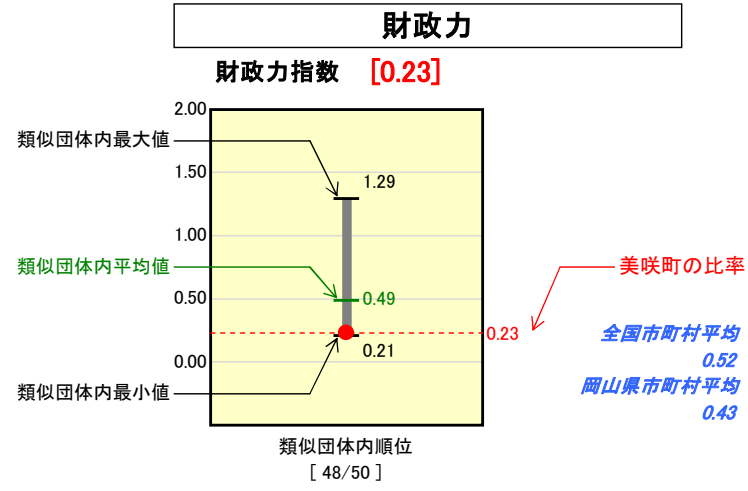


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岡山県 美咲町

人口	17,236人	人(H18.3.31現在)
面積	232.15	km ²
歳入総額	13,221,704	千円
歳出総額	12,789,830	千円
実質収支	391,465	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：類似団体平均をかなり下回っているが、人口も減少傾向にあり今後も減少することが見込まれる。歳出の削減及び地方税の徴収強化等の取組みを行い、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率：類似団体平均をわずかに下回っているが、福祉関係経費の増加、特別会計への繰出金の増加等により今後悪化する可能性がある。行財政改革への取組を通じて、義務的経費及び消費的経費の削減に努め、現在の水準を維持する。

実質公債費比率：類似団体平均を大きく上回っているが、ラストワンマイル整備事業及び下水道事業により今後も上昇するものと想定される。ラストワンマイル整備事業の完了後は、起債事業を抑制、繰上償還等を行い、適切な地方債管理を実施することにより上昇を抑え、4～5年後には数値を低下させるよう努力する。

人口1人あたり地方債現在高：類似団体平均を大きく上回っているが、実質公債費比率と同様に起債事業を抑制・繰上償還等を行い、地方債現在高を減少させるよう努力する。

ラスパイレス指数：類似団体平均とほぼ同じだが、各種手当等の総点検を行い、給与の適正化に努める。

人口1000人当たり職員数：類似団体平均を大きく上回っている。今後5年間で42人が退職するが、新採用職員の採用を抑制し、人口1000人当たり10人以下の職員数となるよう努力する。

人口1人当たり人件費・物件費等の決算額：人件費、物件費及び維持補修費の合計額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を上回っているのは、主に職員数が多いことにより人件費がかさむことが要因となっている。今後は、新規採用職員の抑制により職員数を減員するとともに、物件費においても、民間委託が可能なものは、民間委託を進め、コストの低減を図るよう努力する。